

守る会ホームページ！！ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成23年 4月号

平成23年度 守る会の活動方針

守る会会長 板並 和夫

荻町集落は平成23年度「白川郷荻町集落の自然環境を守る住民憲章」制定および「守る会」結成40周年の節目の年を迎えました。昭和46年以来荻町区民会員が守りつないできた合掌家屋とその周辺の自然環境を守る活動の成果は、世界遺産となって観光産業の繁栄に繋がっております。

このため、今年度の守る会は40年前の世相を振り返り乍ら、住民憲章制定・守る会結成時の原点を求め、40周年記念事業を契機として、世代交代が進みつつある区民会員にこの意志を継承すべく活動を重点的に実施致します。

なお、平成17年の世界遺産10周年記念に採択された「2005世界遺産国際フォーラム白川郷宣言」を活動指針としてその具現化についても以下の通り進めて参ります。

区民会員の皆様には一層のご協力と40周年記念事業への全員参加をお願い致します。

◎白川郷宣言の3つの柱

- (1) 隣人にやさしい心豊かで安全な共同生活のいっそうの充実
- (2) かけがえのない美しい文化遺産の保全と未来への継承
- (3) 国内外の人々との文化交流を通して友好の輪の拡大

そのために

①組織の強化と話し合いの充実

- ・平成23年12月23日(祝日)「住民憲章制定・守る会結成40周年記念事業」を区民会員全員参加の下に実施します。合わせて、関連イベントを実施します。
- ・各組・各種団体選出の委員がその代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し区民会員全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請の審議の適正かつ円滑化を図るとともに、周辺を含め景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・「世界遺産マスタープラン」の具現化の為に住民として必要な取り組みを行います。

②景観・文化遺産の保全と未来への確かな継承

- ・休耕地の復原・農地保全に努めると共に、営業者等との話し合いを通じて世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・交通対策委員会との協調・協力のもと、安全な生活・観光環境を目指します。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復元やカヤの自給率向上に努めます。

③研修会等自主的な活動の展開と内外への情報発信

- ・全国の連携協力関係にある団体等の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の集落保存活動をPRし、文化遺産の保全への理解と協力を求めます。
- ・広報ねそとホームページを最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の環境保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し実施します。
- ・(財)日本ナショナルトラスト寺口家を活用して、合掌集落の保存継承に関する荻町区・守る会等の合掌集落保存活動等について、観光客を主体に紹介します。

(以上、4月定例会にて承認済)

震災にともない研修視察を中止しました……3月23日に40周年記念事業の一環として、名古屋市有松及び三重県関宿への研修視察を企画し、16名の参加実施を予定しておりました。しかし、3月11日の東日本大震災にともない、参加者への安全と社会情勢に配慮し、中止の決断をさせていただきました。被災されました皆様への深い追悼とお見舞いを申し上げますとともに、中止へのご理解をいただきますようご報告申し上げます。なお、今年度の事業の中で再度計画できればと考えていますので、その節にはぜひご参加いただけますよう重ねてお願い申し上げます。【企画部長】

センガ岩倉庫夏期使用開始……センガ岩倉庫は4月9日に搬出・整備を行い、11月までの夏期使用に入りました。今回は13件17台の農機具、除雪機等が収納となり、順次活用を進めています。夏期の収納はこれでほぼ満杯状態となっておりますが、今後の使用や要望等がありましたら、一般環境部長（今藤建二）へお知らせ下さい。

観光協会青年部によるゴミ拾い……1月2月のライトアップ開催翌日に、白川郷観光協会青年部有志の皆さんが、毎回集落内の清掃活動に取り組んでいます。訪れるお客様にゴミのない美しい集落を見ていただきたいと、積極的に取り組んでくださっています。その気持ちと行動に感謝の気持ちで一杯です。ごみ拾いは地道な活動ですが、誰もがすぐに取り組める活動でもあります。たとえ自分が出したゴミではなくても、私たちの愛する集落が少しでもきれいになるよう行動してみませんか。【一般環境部長】



【集落を一回りするとゴミ袋が一杯に！！】

平成23年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧			
選出部門	氏名		役職・所属部会
選	拳	板並 和夫	◇会長
推	薦	根尾 俊道	◇副会長
推	薦	和田 正人	◇事務局長 ○総務部長
推	薦	手塚 勇樹	・事務局員
集落議員		松井 實	・相談役
集落議員		長瀬 吉実	・相談役・東中組
集落議員		川田 裕	・相談役・大工組合
集落議員		上手 英二	・相談役・宿泊業
中屋組		野谷 信二	○合掌環境部長
東上組		林 正人	・一般環境部
東中組		長瀬 吉実	兼任・企画部
東下組		渡邊 秀徳	・一般環境部
西上組		板谷 孝明	・総務部
西下組		今藤 建二	○一般環境部長
橋場組		手塚 正人	○企画部長
女性会		佐藤 由美子	・企画務部
女性会		渡辺 美恵子	・一般環境部
女性会		和田 麻理子	・総務部
青年		吉山 宏司	・企画部
合掌組合		矢野 政幸	・合掌環境部
土産品組合		寺口 三千雄	・合掌環境部
飲食店組合		寺口 厚雄	・企画部
合掌財団		下目 稔	財団職員
教育委員会		宮丸 和之	事務局長
教育委員会		松本 継太	設計士 合掌財団より研修

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 3日 文化財防火デーに関わる火災訓練（消防署・消防団）
- 3月 10日 3月定例会（19名）
- 3月 12日 荻町区雪上運動会（荻町公民館主催 震災に配慮し中止）
- 3月 13日 ねそ3月号発行
- 3月 16日 合掌財団理事会（会長）
- 3月 22日 荻町区集落座談会（役場主催）
- 3月 23日 守る会研修視察（有松・関宿 震災に配慮し中止）
- 3月 25日 村伝建審議会（役員）

5月の定例会は10日（火）を予定しています。

＝ 区民の皆様へ ＝

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は財団に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

- | | |
|------------------|------------------------|
| ***** 屋根の復旧工事 | ***** ハサ小屋の屋根修理 |
| ***** 倉庫の屋根修理 | ***** サッシ取替、トタン壁を木製に修繕 |
| ***** 窓の取替 | ***** 落屋葺替、北側壁板張りに修繕 |
| ***** 倉庫横立木の撤去 | ***** 仮設丸太屋根の設置 |
| ***** 屋根融雪工事 | 白川村……荻町地区内観光案内板修繕 |
| ***** 車庫に改修 | ***** 既存の建物の取壊しと増設 |
| ***** 物置・薪置き場の建替 | |